# 2023 年度

# 一般財団法人 地域公共人材開発機構 事業報告書

<第 16 期>

2023年4月1日~2024年3月31日

一般財団法人 地域公共人材開発機構

# 2023 年度 事業報告 (概要)

# (1) 「地域公共政策士」の資格制度の運用

資格制度の社会的認証に係る認証基準、規程、フレームワークに基づき、資格教育プログラムの社会的認証及び 資格制度の運営を行なった。

# ○2023 年度の資格教育プログラムの申請

【初級地域公共政策士プログラム(レベル6)】

- ① グローカル人材プログラム(京都文教大学)【更新】
- ② 地域力推進マネージャープログラム(京都文教大学)【新規】 (「文化コーディネーター養成プログラム)「地域マネージャー養成プログラム |を統合して新規プログラムとして申請)

#### 【政策士プログラム(レベル7)】

① 地域公共政策士実践力養成プログラム(佛教大学)【更新】

【キャップストーンプログラム(レベル7)】

① なし

# ○2023 年度認証科目の申請

① なし

#### ○軽微な変更等の審査申請

- ・「食農政策十」履修証明プログラム (同志社大学)
- ・地域公共マネジメントプログラム (同志社大学)
- ・グローカル人材 PBL プログラム (グローカル人材開発センター)
- ・地域マネージャー養成プログラム (京都文教大学)
- ・文化コーディネーター養成プログラム (京都文教大学)
- ・グローカル人材プログラム(京都文教大学)
- ・法政策基礎プログラム (京都産業大学)
- ・環境政策基礎能力プログラム (龍谷大学)
- ・都市政策基礎能力プログラム (龍谷大学)
- ・グローカル人材プログラム (龍谷大学)
- ・地域政策形成能力プログラム (龍谷大学)
- ・くつなぎ・ひきだす>対話議論能力プログラム (龍谷大学)
- ・環境まちづくり能力プログラム (龍谷大学)
- ・キャップストーンプログラム (龍谷大学)

#### ○資格教育プログラムの終了予定

<初級>

・グローカル人材プログラム(京都府立大学)2024年度末終了予定

#### <政策士>

・政策能力プログラム(応用)(京都府立大学)2024年度末終了予定

#### ○地域公共政策士「特別講義」

2023 年度申込者数: 2名(内スクーリング参加者 2名) スクーリング実施日(2024年3月30日開催)※Zoom開催

# ○初級地域公共政策士「初級特別講義」(科目認証制度「政策的思考」)

2023 年度申込者数: 31名 (2022 年度 42名)

# 資格取得者数(2024年3月31日時点)

2023年度地域公共政策士:2名申請 (延べ人数:48名)

2023年度初級地域公共政策士:124名申請 (延べ人数:799名)

#### ○法人会員

会員数						
2011 年度	2011年度 8		13			
2012 年度	10	2019 年度	13			
2013 年度	10	2020 年度	12			
2014 年度	9	2021 年度	12			
2015 年度	10	2022 年度	13			
2016 年度	11	2023 年度	13			
2017 年度	12					

京都府立大学、福知山公立大学、琉球大学、 同志社大学、京都産業大学、京都文教大学、 京都橘大学、龍谷大学、佛教大学、京都府立 林業大学校、グローカル人材開発センター、京都 光華女子大学、立教大学

# (2)受託事業

#### 2023年度の受託事業

事業名	発注元	金額
夢まちづくり大学コーディネーター事業	京丹後市夢まちづくり大学(京丹後市)	191 万円
学まち大学連携促進事業	龍谷大学	15 万円
人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業	龍谷大学	600万円

- \*1 京丹後市夢まち創り大学事業に関連して、ハイブリッド型フィールドワーク研究会を1回開催
- \* 2 学まち大学連携事業に関連して、高校生資格のすばる高校での試行実施に向けての調整

# 理事会·評議員会

# 1. 理事会の開催

# 6 月定例理事会

6月9日に定例理事会をオンライン会議(Zoom)にて開催した。審議事項として、①2022年度事業報告、 決算報告、監査報告、②2023年度評議員会の招集日について、が行われた。

#### 3月定例理事会

3月8日オンライン会議(Zoom)にて定例理事会を開催した。審議事項として、①2024年度事業計画案、事業予算案、②組織再編・認証制度部門設置について、③特別講義・キャップストーンワーキングチーム立ち上げ、④高校生レベル資格制度の試行について、⑤各種規程整備について、⑥SI 事業推進のための事務局人材確保の方策、⑦(一社)地域問題研究所への業務委託について、審議された。報告事項として、①佛教大学政策士プログラムの更新について、②2023年度事業経過概要・決算見込み、③HF研究会実施について、④川口評議員退任意向について、報告された。

# 2. 評議員会の開催

#### 6月定例評議員会

6月28日にオンライン会議(Zoom)にて定時評議員会を開催した。審議事項として、①後任評議員の選任、②2022年度事業報告、決算報告、監査報告、の審議がなされた。報告事項として、2023年度事業計画と予算について報告された。

事業 NO	NO. 101	事業	1.認証・資格 2.自主事業	
事業名	社会的認証事業			
事業項目 (主な項目)	社会的認証ハンドブック作成、プログラム審査委員会、異議申立審査会 評価作業(書面調査)、資格発行など			

#### 社会的認証の申請状況

- ○プログラムの申請(新規:1 更新:2)
  - <初級地域公共政策士プログラム(レベル6)>
  - ① グローカル人材プログラム (京都文教大学)【更新】
  - ② 地域力推進マネージャープログラム (京都文教大学)【新規】※既存2プログラム統合 〈政策士プログラム (レベル7) 〉
  - ① 地域公共政策士実践力養成プログラム (佛教大学)【更新】
  - <キャップストーンプログラム(レベル 7)>
  - ① なし
- ○認証科目の申請

なし

- ○軽微な変更等の審査申請
  - ・「食農政策士」履修証明プログラム (同志社大学)
  - ・地域公共マネジメントプログラム (同志社大学)
  - ・グローカル人材 PBL プログラム (グローカル人材開発センター)
  - ・地域マネージャー養成プログラム (京都文教大学)
  - ・文化コーディネーター養成プログラム (京都文教大学)
  - ・グローカル人材プログラム(京都文教大学)
  - ・法政策基礎プログラム (京都産業大学)
  - ・環境政策基礎能力プログラム (龍谷大学)
  - ・都市政策基礎能力プログラム (龍谷大学)
  - ・グローカル人材プログラム (龍谷大学)
  - ・地域政策形成能力プログラム (龍谷大学)
  - ・くつなぎ・ひきだす>対話議論能力プログラム (龍谷大学)
  - ・環境まちづくり能力プログラム (龍谷大学)
  - ・キャップストーンプログラム (龍谷大学)
- ○地域公共政策士プログラムの終了予定

<初級>

・グローカル人材プログラム(京都府立大学)2024年度末終了予定

<政策士>

・政策能力プログラム(応用)(京都府立大学)2024年度末終了予定

#### 資格発行数(2023年4月1日~2024年3月31日まで)

	2023 年度	(参考)2022 年度
地域公共政策士	2名	3名
初級地域公共政策士	124名	115名

#### ※資格取得者の統計情報については資料④別紙統計を参照して下さい。

#### 関係事項

- ・2023 年度版「社会的認証ハンドブック」の作成
- ・資格取得者のホームページ掲載 地域公共政策士一覧 https://www.colpu.org/qualification/professional-list/ 初級地域公共政策士一覧 https://www.colpu.org/qualification/shokyu-list/

事業収入:1,749,550円

社会的認証手数料:1,320,000円

資格申請手数料: 429,550 円(政策士:39,600 円、初級:389,950 円)

事業 NO 事業名	NO. 102 特別講義	事業種別	1.認証・資格 2.自主事業 3 受託事業
事業項目	研修企画 研修実施		

#### 事業概要

#### <企画趣旨>

- ・地方創生カレッジにより e ラーニング化した特別講義の運用
- ・e ラーニング講義を踏まえたレポートテーマ課題の採点。
- ・政策テーマに基づくディスカッションカ、合意形成能力、コミュニケーション能力を養成するスクーリングの実施

#### <レポート>

- ・地域公共政策士 レポート5本
- ・初級地域公共政策士 レポート3本(必須課題1本・選択課題2本)

#### <スクーリング> ※Zoom 開催※

第1回 2024年3月30日(土) 13時30分~17時00分

目的:「地域社会における地域公共人材の役割」を考えるディスカッションを通じた政策的コミュニケーションカの養成」

スクーリング参加者:2名

事業収入: 221,650円(2023年度申込者 政策士特別講義: 2名、初級特別講義: 31名)

事業 NO	NO. 201		1.認証・資格 2.自主事業
事業名	自治体研修・議会研修事業	種別	3受託事業
事業項目	調査・研究、研究会実施、報告書の作成		

#### 事業の目的

地域公共人材育成の為に講師派遣等を通じた研修を実施する。

#### 2023 年度の事業実績

講師派遣件数 2件

- ・大阪府議会事務局「政策議会の一般質問」講師: 土山希美枝先生
- ・大分県豊後大野市議会「質問力を高める、議会力にいかす」講師:土山希美枝先生

事業収入: 170,139円

事業 NO 事業名	NO. 202 会員事業	事業種	1.認証·資格 2.自主事業 3 受託事業
事業項目	会員サービスの提供		

# 事業概要

# 事業目的

地域公共政策士資格制度などを実施するための会員制度の実施

#### 事業内容

2023年会員数:13件 会費:650,000円

#### 法人会員

京都産業大学、京都橘大学、京都府立大学、京都文教大学、京都府立林業大学校、同志社大学、福知山公立大学、佛教大学、龍谷大学、グローカル人材開発センター、琉球大学、京都光華女子大学立教大学

会費収入:650,000円

事業 NO	NO. 301 京丹後市夢まち創り大学		1.認証・資格 2.自主事業	
事業名			3 受託事業	
事業項目	事業コーディネート、事業運営、バス運行補助、活動補助、報告書の作成			

#### 業務趣旨·目的

- (1) 京丹後市夢まち創り大学の事業コーディネート
- (2) 京丹後市夢まち創り大学の運営推進
- (3) 京丹後市夢まち創り大学に参加している大学の活動サポート
- (4) その他上記に関連して必要となる業務

#### 業務内容

<夢まち創り大学活動実績>

- 1-1 活動大学数
- 11団体(17プログラム)【前年】9団体(13プログラム)
- 1-2 参加学生実績(申請のあったもののみ集計)

人/日合計 :1,118人【前年】717人 (算出方法:10人が3日間活動した場合→のべ活動人数 30人)

のべ活動人数 : 527 人 【前年】543 人 のべ活動日数 : 103 日 【前年】55 日 活動回数 : 41 回 【前年】42 回

1-3 バス利用実績

総利用回数 : 62 回 【前年】34 回 総利用人数 : 841 人 【前年】458 人

コロナ以前の活動と同等程度になり、利用回数、利用人数ともに大幅に増加した。

#### 1-4 シェアハウス利用実績

	郷シェアハウス	郷シェアハウス 久僧シェアハウス	
総利用日数	6日 (前年) 1日	26 日 (前年)8 日	32 日 (前年)9 日
総利用人数	84 人 (前年) 18 人	460 人 (前年)148 人	544 人 (前年)166 人

※実績は一時利用日数・人数を集計(今年度から宿泊再開)

宿泊再開、バス利用人数の増加に伴い、シェアハウス利用も増加した。

※湊宮シェアハウスは契約解除

#### 1-5 拠点施設(旧郷小学校)利用実績

総利用回数:3日 総利用日数:51人

#### 1-6 夢まち創り大学学生証発行実績

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	教員·職員	合計
<b>◇小▽◇</b> ╭──₩Ь	5人	5人 85人 50人 6人		8人	154 人	
総発行数	(前年) 8人	(前年)55人	(前年)42 人	(前年)8 人	(前年)1人	(前年)113 人
更=1 <i>2</i> %/二米h		1,45	3 人		67 人	1,520 人
累計発行数		(前年まで):	1,307人		(前年まで)59 人	(前年)1,366 人

# 1-7 電動自転車利用実績

総利用日数 : 0日【前年】0日 総利用台数 : 0台【前年】0台 今年度の電動自転車利用実績はない。

# 2023 年度活動プロジェクト一覧

No.	新規継続	大学	担当教員 担当職員	活動地域	活動概要
1	継続	龍谷 大学	谷垣岳人 准教授	大宮町 三重·森 本	・「ひよせ」での生物調査とゲンゴロウ郷の米の農法の手引書更新 ・ゲンゴロウ郷の米の販路拡大のため、京丹後市のふるさと納税の 返礼品として登録し、Yahoo ショッピングでの販売も開始
2	継続	龍谷大学	今里佳奈子 教授	京丹後市宇川地域	・地域活動: 宇川小学校の6年生の総合学習について、1年間にわたり、授業の企画・運営・その他、金曜市のイベント企画(子ども対応)、水路の泥あげなどの地域活動・3つのプロジェクト(今里田PJ、情報発信PJT、自然交流プロジェクト)・調査・研究・提言活動:買い物環について全戸調査、移動販売等実態調査を行い、結果を踏まえ提案を行うと友に、調査報告書を全戸配付
3	継続	京都 産業 大学	若狭愛子 准教授	峰山町	・峰山町の魅力や情報発信のための PR 動画を作成 ・「こまねこまつり」で PR 動画の試写とアンケート実施
4	継続	大手 前大 学	谷村要 准教授	久美浜町 蒲井・旭	・久美浜町蒲井・旭地区における地域活性化に、メディア論や社会学の学びを活かす。 ・地区の地域活性化事業を映像記録として残すための活動を進めている。
5	継続	大手 前大 学	今福章代 教授	丹後ちりめ ん関係	・遠隔での京都府立織物・機械金属振興センターでの研修、事業所見学を行った。 ・古代の染織品の中で最も再現が困難といわれる紫根を使用した、高貴な色紫の再現実験を2か年で行う。
6	継続	大手 前大 学	本田直也 准教授	京丹後市全体	・メディアや ICT を活用した情報整理と情報発信をテーマとし、 Web 配信、SNS 発信、PR 動画制作などに取り組む。 ・京丹後市現地の魅力を発信するプロジェクト
7	継続	追手 門学 院大 学	安本宗春 講師 佐藤敦信 准教授	弥栄町 和田野	・コロナとの共生社会を見据え、地域活動を通じた交流・連携の模索
8	継続	龍谷大学	石原凌河 准教授	大宮町 口大野区	・大宮町並びに口大野区の地域防災力と魅力向上を目的に、地域住民の方々と協働でコロナ禍での避難所運営マニュアルと避難所運営訓練のシナリオづくりと実施・口大野区の住民の方々と蕎麦の種蒔き、収穫、蕎麦の麺打ちに取り組み、住民の方々と交流
9	継続	京都 文教 大学	フィールドリサーチオフィ ス事務局	京丹後市全域	・「京丹後市」で暮らす・働く・移住するについて学ぶ:「移住者」との交流(本学卒業生の I・U ターン者) ・丹後地域企業訪問 ・京丹後の魅力を発信する(ラジオ番組制作)」:FM たんご
10	継続	佛教大学	大束貢生 教授	丹後町 豊栄地域	・商品開発・魅力発信・花いっぱいの3つのプロジェクトに分かれ、 豊栄地域で何ができるのかについて話し合いを行った ・現地での活動やオンライン活動において提案、成果報告会を実 施
11	継続	大谷 大学	鈴木寿志 教授	京丹後市 網野町	・浜詰での海岸清掃活動、環境保護の現状説明・海中浮遊、海浜砂中、魚内蔵中のマイクロプラスチックの調査。

				久美浜町	・除去装置の開発
12	継続	京都 府立 大学	松村千鶴 特任教授	<ul><li>(株)丹後王</li><li>国ブルワリー</li><li>(株)野木源</li></ul>	・道の駅での就業体験を通した地方でのビジネス提案 ・農業体験を通した農業と地域活性化提案
13	継続	同志 社大 学	泉川大樹 講師	京丹後市 丹後町 間人地区	・京都府 京丹後市 間人(たいざ)地区(人口 1,728 人、高齢者割合 44.2%、全国平均+15.8%)を舞台として、学生が地域の人々と協力して間人が移住者に選ばれる地域になるための仕組みを立案し、実行することで、間人地域のコミュニティをよりよい形で維持・発展させることを目的として活動している。
14	新規	大谷 大学	   野村実 講師 	京丹後市 全域	・京丹後市の多様な地域公共交通に関する現地調査現地調査 ・「こども百貨店」の企画・実施のサポート
15	新規	同志 社女 子大 学	齋藤朱未 教授	京丹後市 峰山東地区	・峰山東地区を対象に地域コミュニティ、まちづくりの課題、地域活性化、教育活動等についての調査 ・調査成果をもとに峰山東地区での暮らしやコミュニティを紹介する リーフレット作成
16	継続	京都 外国 語大 学	井上彰子	京丹後市全域	・京丹後の観光、織物、農業、漁業、企業活動、環境問題、食文化等々についてオンラインおよび実地で研修し、当該分野の人びととの交流を図る。
17	継続	龍谷 大学	只友景士 教授	大宮町	・複数のオンライン会議と 2 回のフィールドワーク ・第 1 回は地域資源についての調査、第 2 回はわいわいミーティングのファシリテーションを担い、地元の方と議論を進めた。

委託元 京丹後市夢まち創り大学

事業収益:1,912,900円

事業 NO	NO. 302	事 業	1.認証・資格 2.自主事業		
事業名	学まち連携促進事業	種別	3 受託事業		
事業項目	初級地域公共政策士における高校生資格に関する制度フレーム検討業務、報告書の作成				

# 事業概要

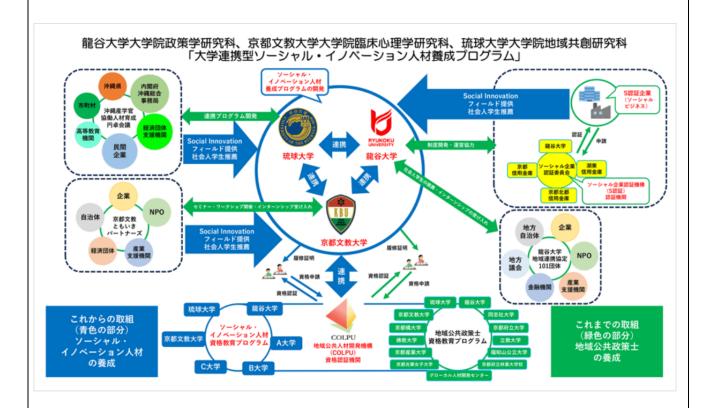
初級地域公共政策士の制度を、高大連携を意識した新たな高校生資格を模索するために、2022 年度から「高校生資格検討ワーキング:以下ワーキング」を組織し議論を重ねてきたが、その結果、京都府立京都すばる高等学校での 2024 年度からの試行が決定した。

委託元 龍谷大学

事業収益:150,000円

事業 NO	NO. 303	事業種	1.認証・資格 2.自主事業
事業名	人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業	別	3受託事業
事業項目	3 大学連携ネットワーク型大学院構築事業の事務局、認証制度開発		

能谷大学を代表校として、琉球大学と京都文教大学の3大学が連携したネットワーク型大学院構築事業であるソーシャル・イノベーション人材養成プログラムが採択され、その事務局を担う。当該事業では、ソーシャル・イノベーション人材育成のための教育プログラム開発とそれを認証する制度設計を進め、ソーシャル・イノベーション人材資格(仮称)を創設する。



2023年度は以下の会議を開催、事務局として運営に携わった。

- ・キックオフミーティング
- ・認証制度開発委員会
- ・教育プログラム検討委員会
- ・SI 研究グループミーティング
- ・運営委員会
- ・拡大運営委員会
- · 大学連携会議

# <会議開催一覧>

	日時	開催方法	会議名	議案	出席者数
	11月8日(水) 9:00~10:30	オンライン	キックオフミーティング	<ol> <li>1. 出席者紹介</li> <li>2. 事業概要説明</li> <li>3. スケジュールと予算</li> </ol>	21名
2023年	12月6日(水) 9:00~10:30	オンライン	第1回認証制度開発委員会	1. 委員紹介 2. 地域公共政策士資格制度と社会的認証制度の説明 3. スケジュールと検討課題の洗い出し	8名
	12月11日(月) 14:30~16:00	オンライン	第1回教育プログラム検討委員会	1. 委員紹介 2. 地域公共政策士資格制度と社会的認証制度の説明 3. スケジュールと検討課題の洗い出し	6名
	12月13日(水) 9:00~10:30	対面	第1回拡大運営委員会	1. 各委員会報告 2. 審査結果の留意事項について 3. 評価委員会開催について 4. 規程制定について 5. 3月拡大運営委員会(沖縄会議)概要	22名
	12月15日(金) 9:00~10:50	オンライン	第1回SI研究グループミ ーティング	<ul><li>1. グルーブメンバー自己紹介</li><li>2. SI研究グループのタスクと研究の進め方について</li><li>3. ソーシャル・イノベーションについて</li><li>4. 今年度国内外調査について</li></ul>	11名
	12月26日(火) 13:00~14:30	オンライン	第2回運営委員会	1.評価委員会について	6名
	12月26日(火) 14:00~14:30	オンライン	大学連携会議	1. 大学連携会議設置規程(案)について	5名
2024年	1月19日(金) 9:00~10:30	オンライン	第2回SI研究グループミーティング	<ol> <li>1. 国外調査について</li> <li>2. 国内調査について</li> </ol>	12名
	2月26日(月) 10:00~11:40	オンライン	第3回SI研究グループミーティング	1. 国外調査報告 2. ソーシャル・イノベーション、ソーシャル・イノベーション人材の定義について 3. 今後の進め方について 4. SIX教育プログラムの試行について 5. 報告書フォーマットについて	9名
	2月27日(火) 10:30~12:00	オンライン	第2回教育プログラム検討委員会	1 . SI定義・SI人材の定義 2 . SI研究グループ 報告 3 . 基礎科目のフレ ームについて	9名
	2月27日(火) 13:30~15:00	オンライン	第2回認証制度開発委員会	1. SI定義・SI人材の定義 2. 認証制度の枠組みについて 3. 認証制度部門設置について 4. 社会的認証基準(項目)について(従来資格との洗い出し)	8名
	3月1日(金) 9:00~12:00	対面	第3回拡大運営委員会	1. 各委員会報告 2. 来年度計画	23名

当該事業の情報発信のため、COLPU ホームページのリニューアルを行った。

委託元	龍谷大学

事業収益:6,000,000円